

## 3-3 公民館事業

### ○運営方針

「佐倉教育ビジョン」並びに「佐倉市立公民館活動推進計画」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容にともなう学習要求や生活課題をとらえながら、新しいまちづくりをめざす市民の連帯意識を高めます。これとともに市民が自主的に「集い」「学び」「伝えていく」活動を助成し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

### 中央公民館

#### ○平成20年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭 教育	2歳児親子あそび教室	2歳児と親 30組	6月～7月 8回	遊びをとおして、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。
	親子体操教室	2・3歳児と親 30組	10月～11月 5回	親と子が触れ合いを大切にしながら子どもの様々な発達を伸ばしていくための講座。
	子育てホットクラブ	1歳児と親 16組	10月～11月 3回	仲間づくりをしながら「家庭のあり方・親の役割」を学び、家庭の教育力の向上を図る。
	家庭教育講座 「食育講座」	小学生と保護者	夏休み 1回	子どもがより良く育つために家庭の働きや、あり方を学習する。
青少年 教育	自然体感スクール	小学生4～6年生 20名	7月～10月 8回	佐倉市の豊かな地勢を利用したプログラムを経験し、自然に日常的に触れ合う態度を養う。 ジュニアアカヌースクール。
	夏休みなんでもチャレンジ広場	小学生	夏休み	公民館を利用しているサークルが小学生を対象に指導し、日頃の学習の成果を披露する。【茶道・華道・調理等】
	夏休み自習室	学生及び保護者	7月下旬～8月	公民館の一室を自習室として開放。
	チャレンジクッキング	小学校4～6年生	7月～8月 土曜日 3回	子どもたちに食の大切さを知ってもらうと同時に自分で食事を作ることの喜びを知ってもらう。
	通学合宿	小学校4～6年生	7月・10月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流を図り、明るい地域づくりを期待する。
	こども映画会	小学生	夏休み 2回 冬休み 1回 春休み 1回	視聴覚ライブラリー所有機材の青少年対象の名作アニメ映画を通して、子どもたちに映像文化に親しんでもらう。
	親子映画会	小学生と親	夏休み 1回 冬休み 1回 春休み 1回	青少年対象の映像教材による地域の子どもの健全育成を図る。
	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学生	夏休み	環境政策課と共催。谷津の生きものや、湧水・地下水の流れ方などの水の流れについての講義と野外観察を通じて佐倉の川や自然の環境を学ぶ。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
青少年教育	星空教室	小学生と親 地域住民	夏・秋 2回	器材を使わずに肉眼で見える星や星座を探すことを通じて自然や環境（光害）について考える。神話を語ることで星空の世界に親しんでもらう。
	佐倉工芸くらぶ	小学生と親	夏休み 2回	ペットボトルや空き缶といったリサイクル品を利用しておもちゃを作成し、自主性と創造力を育むと同時に、資源の有効利用を通じて資源の大切さを学ぶ。
成人教育	健康講座「森林と巨木を訪ねて」	成人 30名	10月 1回	佐倉の森林と巨木を訪ね歩きながら、郷土を学び、身近なウォーキングを通じて自然を体感し健康について考える。
	地域づくり入門講座	成人 50名	11月 1回	政策的課題に対して、広く地域人材を発掘し、地域活性化（地域教育力の底上げ）を図る。
	パソコン広場	パソコン初心者の成人 各回10名	4月～3月 毎週月～金曜日	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	パソコンイベント	成人 50名	12月 1回	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	映像機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材の貸出。 ※16ミリフィルム459本、ビデオ教材1,847本。
	佐倉学専門講座1 「古今佐倉真佐子を読む」	成人 100名	6月～8月 8回	江戸時代の佐倉が描かれた書物「古今佐倉真佐子」から佐倉を学ぶ。
	佐倉学専門講座2 「印旛沼の自然」（臼井公民館共催事業）	成人 50名	9月～12月 6回	佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代に伝えていくことの重要性を認識してもらおう。
	佐倉学入門講座1 「幕末・明治の佐倉探訪」	成人 100名	2月～3月 2回	「これから佐倉を学んでみよう」という方を対象に、佐倉地区の史跡散策と学習を行う。
	佐倉学体験講座1 「城下町佐倉を撮ろう」	成人 50名	不定期 5回	城下町の面影を残す場所を訪れ、散策をしながらカメラに収める。
	佐倉学体験講座2 「民話を語るボランティア派遣事業」	小学生	随時	佐倉に伝わる民話を題材にした語りを行うグループを市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
佐倉学体験講座3 「印旛沼先生派遣事業」	小・中学生	随時	印旛沼の歴史や現状、自然環境と水の浄化について、市内小・中学校の要請に対して講師を派遣する。	
成人教育	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年・第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年・第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年		高齢化社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場とする 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、「であい課程」を終了後、更に学びたい人のための専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。 公開講座、ミニセミナー等を拡充し、一般への学習機会の提供を図る。
		40歳～59歳 20名	5月～2月	
		60歳以上 80名	67回	
		第2学年		
		40歳～59歳 20名	5月～2月	
		60歳以上 80名	67回	
第3学年				
40歳～59歳 20名	5月～2月			
60歳以上 80名	39回			
第4学年				
40歳～59歳 20名	5月～2月			
60歳以上 80名	41回			

	事業名	対象	期間・回数	内容
団 体 育 成	佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 5団体	随時	子ども会の育成者を養成し、子ども会同士の交流を図る。市子連研修会に参加。
	佐倉地区社会教育団体への援助	該当団体	通年	佐倉地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	グループ懇談会	利用団体代表者 約200団体	4月	利用者団体の交流を図り、公民館活動のあり方について懇談する。
	調理室利用者懇談会	定期利用団体	6月・12月	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談を通して利用サークル間の交流を図る。
	16ミリ映写機操作講習	社会教育団体 40名	7月・10月	視聴覚機器の操作を習得する機会を提供し、映像教材の活用を図る。
広 報 活 動	中央公民館だより	佐倉地区	年1回 1,500部	公民館の事業紹介や募集、地域の様々な情報を提供する。
	「なかま」	高齢者	毎月1回 1,300部	一般市民から広く原稿を募集し、高齢者の意見交換と情報提供をする。
	高齢者文集 「あゆみ」	高齢者	年1回 200部	テーマを設定し、同一テーマに基づいて市内高齢者から原稿を募り、文集とし、書くことをとおして高齢者としての生き方を学ぶ。

## 和田公民館

### ○平成20年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家 庭 教 育	子育て教室	2・3歳児とその 保護者 20組	6月～12月 9回	楽しい親子遊びを通して、幼児の自立のための親の役割、環境作りや遊びの意義などについて共に考える機会とする。
	楽しく家庭教育講座	主に小学生の保護者	5月～3月 20回程度	子どもがよりよく育つために、家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青 少 年 教 育	剣道教室	地区の小学生 20名	5月～3月 24回	異年齢集団の中で、剣道を通して心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 15名	10月下旬 1回	地域の協力で各種スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休みおもしろ体験合宿	地区の小学生 15名	8月下旬 1泊2日	保護者と地域の協力により、子どもたちに共同生活体験の機会を提供し、子どもの自主性、協調性、社会性を高める。
	佐倉っ子塾 「料理教室」	地区の小学生 25名	6月～2月 3回	地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 「環境教室」	地区の小学生 15名	8月下旬 1回	環境意識をはぐくむ講座。(印旛沼や和田の川の水を使った水質検査や浄化の実験等)

	事業名	対 象	期 間 ・ 回 数	内 容
青少年教育	佐倉っ子塾 「伝統文化体験教室」	地区の小学生 15名	6月～3月 3回	創造力をはぐくむ講座。(和田のはたおりや手工芸、凧作りなどを題材とした伝統文化の体験学習)
成人教育	長命大学手芸教室	60歳以上の地区の成人 10名	5月～3月 9回	手芸を通して親睦交流を深め、生きがい作りを図る。また受講生により、再利用を通じて物を大切にする心を子どもたちに指導する。
	長命大学健康教室	60歳以上の地区の成人 10名程度	9月～3月 6回	高齢者が心身ともに健康で生きがいのある生活を過ごせるように、様々な学習を行う。
	地域活動実践講座 (地域づくり事業)	地区の成人 20名	5月～3月 12回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯、健康づくり、情報活用などの学習を通して、政策的課題に対して広く地域人材を発掘し、地域活性化(地域教育力の底上げ)を図る。また、情報機器を整備した活動スペースを開放し、随時、指導相談に対応する。
	和田公民館文化展	一般	11月14日 ～16日 (3日間)	公民館利用団体・地域の個人作品展覧会を実施する。
	パソコン自由利用	一般	通年	地域住民に自由にパソコンを利用してもらう。 パソコン2台。
	佐倉学体験講座1 「蘭学通りの佐倉学体験」	地区の成人 15名	6月6日・10月 2回	蘭学通りを中心に開国に尽力した幕末の佐倉藩士の足跡をたどり、また、佐倉学を活かした様々な取り組みを体験しながら、佐倉市への愛着を深める。
	佐倉学体験講座2 「ふるさとの味工房」	市内の成人 各回 16名	10月～2月 4回	地域の伝統的食材をいかして、地域間交流を図るとともに食文化の伝承を図る。【太巻き寿司、大和芋、和田の新鮮野菜料理 等】
	佐倉学入門講座 「楽しく学べる和田地域塾」	一般 20名	4月～1月 9回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
和田ふるさと講演会 (仮)「北条氏と宝金剛寺」	一般 80名	11月 1回	佐倉市内有数の古刹として知られる宝金剛寺と中世北条氏との関わりについて、同寺の所蔵資料を活用しながら講演会を開催する。(佐倉市教育の日事業)	
広報展示	公民館だより発行	和田地区全世帯	年5回発行	公民館事業の紹介の他、地域の問題や出来事を掲載し、親しみやすい館報とする。
	歴史民俗資料室展示	一 般	通 年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の運営。
団体育成	団体育成事業	和田小PTA民俗 収集委員会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田はたおり保存 会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田地区青少年育 成住民会議	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
図書事業	図書貸し出し	一 般	通 年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。

## 弥富公民館

### ○平成20年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	おやこ遊びのつどい	2・3歳児と保護者 15組	6月～2月 11回	子育てのための家庭の働き、そのあり方・方法や子供の発達に必要な事柄を講義や親子遊びを通して学習する。また、幼児が少ない弥富地区に於いて子供・保護者双方の交流の場とする。
	家族であそぼう	小学校入学前の子 どもとその家族 15組	11月 1回	家族で遊ぶことを通して、親子・自然とのふれあいの大切さを学習する。
	家庭教育共通講座 「子供の生活を考えよう」	小中学生の保護者 25名	11月 1回	子供の健全な発達について保護者からの質疑応答形式で保健・食生活の両面から学習する。
青少年教育	剣道教室	小学生～中学生 20名	5月～3月 36回	剣道の技術、知識の修得をとおして日本の文化を学習すると共に「立身流」の初歩的な技術を学習し、その保存に努める。
	星空観察会	弥富小学校の児童 とその保護者	5月・7月・12月 2回	星空を観察することで地区の豊かな自然と科学への興味を育む。
	佐倉っ子塾共通講座 「なんでも体験弥富塾」	弥富小学校の児童 25名	5月～2月 10回	児童の環境意識・創造力と郷土愛を育む事を目的に自然体験・工作・料理等地域の自然や人材を活かした体験型の講座
成人教育	Y A T O M I ウォッチング 「竹炭づくり」	一般 20名	12月 1回	弥富地区の自然を活かした竹炭づくりの技法を体験することにより地域への理解を深めるとともに生き甲斐探しの第一歩としたい。
	ふるさと弥富散策会	一般 15名	5月～11月 3回	地域住民の案内で自然豊かな弥富地区を散策し、地区に対する理解を深めるとともに環境意識の向上を図る。また弥富地区の住民にとっての地区再発見の場としたい。
	地域づくり入門講座 「くらしの講座」	弥富地区の成人 40名	6月・3月 2回	バス見学を実施し、地域住民間の交流を図るとともに公民館とのつながりを保つ機会としたい。
	グラウンドゴルフ	児童～高齢者 30名	6月・11月 2回	児童から高齢者まで幅広くの層と一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して健康増進と異世代間の交流を図る。
	佐倉学入門講座 「弥富の史跡を訪れる」	一般 25名	11月～12月 4回	佐倉の歴史について学習する事で郷土への愛着と市民としての一体感を育む。
広報・展示活動	主催事業のお知らせ	弥富地区全世帯	随時 約600部	公民館の主催事業について情報提供する。
	弥富公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約600部	公民館事業の案内、募集、弥富地区及び佐倉市全体または、市内他地区の情報提供等を行う。
団体育成	弥富民俗資料収集委員会		通年	民俗資料を次世代のために収集し、その効果的な活用を進める収集委員会の地域活動に対して支援を行う。
	弥富民俗資料展示室	佐倉市民	通年	民俗資料室の見学者に対し、地域の高齢者に説明・案内を依頼し、施設の効果的な運用に協力する。
	弥富地区青少年健全育成 住民会議		通年	グラウンドゴルフ大会開催の協力など、その活動に対する援助を行う。

## 根郷公民館

### ○平成20年度事業計画

	事業名	対 象	期 間 ・ 回 数	内 容
家庭 教育	ぼっぼちゃんクラブ	2歳児と保護者 40組 (20組2コース)	前期:5~7月 後期:10~12月 各コース12回	親子で一緒に運動や絵本、手遊びなどを楽しみ、子供の様々な発達を図るとともに、親子の関係を見直す機会とする。また、父親の参加日を各コース2回設け、親同士の交流も図る。
	親子ふれあい教室	幼児と保護者 20名	6月 1回	乳幼児が体を動かすことにより体などの発達の促進を図る。また、遊びを通して家族の係わり方を学び、同じ子を持つ親の仲間づくりや、情報交換の場として実施する。
	家庭教育共通事業 「食の大切さ」	小学生以上の保護者 20名	10月~3月 1回	正しい「食」の知識を身につけ、「食」の楽しさ、特に朝食の大切さ等を学ぶ。
青 少 年 教 育	親子交流	小学生と保護者 20名	5月~3月 2回	調理体験を通し、親子交流を図る。
	通学合宿	小学生4~6年生 20名	6月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性を高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
	体験学習・ものづくり	小学生 20名	5月~3月 6回	おもしろ科学実験隊、わくわくキッズなど体験型の事業を開催し、子供のやる気や自主性・協調性を養う。他に美術館でのワークショップ等も企画。
	音楽・映画鑑賞会	幼児~小学生 40名	5月~3月 2回	音楽鑑賞や映像教材を通して子供たちの健全育成を図る。
	佐倉っ子塾共通講座1 「環境講座」	地区の小学生 20名	6月~3月 2回	環境意識を育む講座(印旛沼などの自然環境やその他自然体験学習をし、環境への意識を育む。)
	佐倉っ子塾共通講座2 「創造力養成講座」	地区の小学生 20名	6月~3月 2回	創造力を育む講座(地域の産業や文化など体験を含めて学習し、子どもの創造力や研究心などを育む。)
成 人 教 育	寿大学	60歳以上 120名	5月~3月 (8月を除く) 10回	健康、地域、文化等幅広い分野を学びながら、レクリエーション活動など含めながら参加者同士の交流を図る。
	健康づくり講座	成人 40名	6月~3月 2回	室内で簡単に出来る運動を中心に学び、健康増進を図る。
	地域問題をかんがえる 「人権講座」	成人 30名	10月~3月 1回	いじめや児童虐待など地域問題を中心に取り上げ、人権問題を考える。
	パソコン講座	成人 各回20名	5月~3月 2回	初心者を対象としたパソコン講座を実施し、地域住民の情報活用能力の育成をする。
	パソコン自由利用	成人 各回20名	4月~3月 12回(月1回)	ボランティアを配置し、パソコンの初心者が自由にパソコンに触れる場を提供する。
	地域づくり入門講座 「防災講座」	成人 40名	9月~3月 2回	消防署、警察の協力を仰ぎ、地域住民の常日頃からの防災意識を向上させる機会とする。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	根郷探訪	成人 20名	5月～3月 3回	郷土の歴史・文化・自然をテーマに学び郷土愛を高め、地域を見直す機会とする。
	体験・ものづくり講座	成人 20名	6月～3月 5回	体験型・参加型の講座 地域住民の協力を得ながら、こんにやく芋、大和芋など地域の伝統的な素材を生かした料理講座などを実施する。また、講座をとおして地域住民の交流を図る。
	佐倉学入門講座 「近代の佐倉講座」	成人 60名	5月～3月 2回	明治・大正・昭和と近代の佐倉をテーマに学び郷土を知ってもらう。(郷土の資料を使用しながら、明治、大正、昭和の変遷を分かりやすく学ぶ)
団体育成	根郷地区社会教育関係 団体への援助	該当団体	通年	南部地区子ども会育成連絡協議会と、根郷地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	4月・5月 2回	公民館の活動について理解を求めるとともに、利用団体からの意見、要望を聞く。また、グループ活動の意義の理解を図る。
人材育成	学生ボランティア育成	中高大学生	随時	地区内の中・高・大学生に主催事業への協力を呼びかけ、若年層にも地域の輪を広げてゆく。
	講師の公募	成人	随時	地域の人材を活用し、公民館事業を進めることをめざして次年度の講師を一般公募する。
	ボランティアの育成	成人	随時	主催事業(郷土史・パソコン指導など)や施設の環境美化に協力してくれるボランティアを育成及び活用する。
広報活動	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯 各事業所	4月・9月 10,900部 2回	公民館の事業、利用団体の活動、地域の情報などを掲載した館報を発行する。
図書事業	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年1人10冊 2週間まで	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸し出し、返却の受付を行う。
その他	夏休み自習室	小学生～成人	7月～8月 40日	夏休みの期間中、学生等が個人学習に利用できる部屋を開放する。
	卓球室開放	幼児～成人	4月～3月 第1日曜日 12回	家族や友人らと気軽にスポーツ(卓球)を楽しむ場を提供する。

## 志津公民館

### ○平成20年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容	
家庭教育	お母さんと遊ぼう	2歳児と母親 各30組	5月～12月 12回	遊びを通して、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。	
	家庭教育共通講座 「子育て応援講座」	小学生以上の保護者	6月～2月 3回	子どもが健全に育つために家庭の働きや、あり方などを学習する。	
青少年教育	佐倉っ子塾 「志津子ども教室」	小中学生	6月～3月 10回	佐倉の地域素材を織り交ぜながらの体験や学習をとおして、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。	
	佐倉っ子塾共通講座 「理科実験教室」	小学生	6月・11月 4回	理科実験など、体験学習を通して子どもの好奇心や想像力を育む。	
	佐倉っ子塾共通講座 「自然環境を学ぶ」	小学生	6月～2月 3回	自然体験学習や印旛沼などの自然環境を学び、環境意識を育む。	
	親子で体験・軽スポーツ	小学生と保護者	10月～11月 4回	軽スポーツを通して、親子の関係を深め、ルールを守りグループで運動する楽しさを体験する。	
	通学合宿	小学4～6年生	10月	異年齢の子どもたちが共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。	
成人教育	地域づくり入門講座 「暮らしの安全」	市民 20名	10月～2月 3回	消防署、警察署や、民間ボランティア団体等の協力を仰ぎ、地域住民で防犯、防災意識の向上を図る。	
	ボランティア育成講座 「園芸講座」	市民 70名	6月～2月 3回	園芸の基本を季節に応じて学び、そのうえで地域の環境美化について考え、地域づくりのボランティア実践を図る。	
	しづ学入門	しづ学入門	市民 40名	5月～2月 15回	郷土の成り立ちについて学び、郷土愛を育み、より良い地域づくりを考える。
		リフレッシュ健康学	市民 40名	5月～2月 15回	健康管理を対象として学習し、地域住民と連携し健康増進を図る。
	おやじの食事学	市民 男性30名	5月～2月 15回	食事作りの技術を学び、仲間作りと地域活動への参加につなげる。	
	文化活動	市民 30名	5月～2月 15回	市内の文化活動を中心に、幅広く文化・芸術について学び、地域の文化振興を図る。	
	研究科	修了生 15名	6月～3月 18回	自ら学習課題を見つけ、調べ、論じ成果の発表を行うゼミ方式の学習機会とする。	
	特別科目	講座生 140名	5月～2月 16回	しづ市民大学講座生を対象とするパソコン講座。	
	佐倉学入門講座 「原始・考古学 井野長割遺跡講座」	市民 20名	11月 4回	井野長割遺跡を中心に考察し、縄文時代のムラのすがたや生活、役割を知ることにより、当時の井野地区の自然や歴史、地理、生活状況を理解する。また、郷土の成り立ちを知り、郷土愛や、遺跡を保存していく意識を育てる	



	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	佐倉学入門講座 「佐倉の自慢あれこれ」	市民 20名	6月～12月 2回	井野の辻切り、どんど焼き等地域の伝承文化の紹介や、佐倉の特産物を使用した料理の体験講座。
団 体 育 成	第35回志津公民館祭	公民館利用グループ ・団体 約120団体	10月(3日間)	学習成果の発表や展示を通して、地域住民の交流の場作り、学習機会の提供を行う。
	調理室利用者懇談会	調理室利用グループ30名	6月 1回	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談を通して利用グループ間の交流を図る。
	定期利用グループ運営研修会	公民館利用グループの代表者120名	3月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学ぶことから、自主性を高め、地域活動につなげる。
	相談・カウンセリング等の支援事業	2団体	通年	相談・カウンセリング活動を行う団体に会場を提供し、住民の問題解決の場を支援する。
	“しづ”のまちづくり支援事業	3団体	通年	志津地区の各種情報をホームページなどの媒体を通して発信し、志津のまちづくりに活かす。
	志津地区子ども会育成会連絡協議会(志子連)	加盟子ども会8団体	通年	各種事業への援助と育成を通じて、健全な発展を目指す。
	志津ジュニア・リーダーズ・クラブ(志津JLC)	小・中・高校生	通年	「志津JLC」の行う各種事業への援助を通じて、JLの養成を図る。子ども会等の交流を図る機会を設け、JLが活動する場とする。
志津地区社会教育関係団体への支援	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。	
広報活動	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布、市内主要施設配布	5・10・1月 各25,000部	志津公民館事業の案内、意見・情報等を提供し、公民館活動への理解と認識を深める。

## 臼井公民館

### ○平成20年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家 庭 教 育	おはなし会 1) おはなし会	小学校低学年～成人 50名	月1回 (除8月)	図書館のない臼井地区で行う、図書館同様の読書活動推進のための事業。子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせによるおはなし会で本の世界に親しんでもらう。 奇数月には、年度ごとに設定したテーマに沿ったおはなしを集め、夏休みには「こわ～いおはなし会」として国内外の怖いお話を披露する。
	2) テーマ設定	小学校高学年～成人 40名	奇数月 6回	
	3) 夏休み特別	小学校低学年～成人 100名	夏休み 2回	
	絵本とわらべうたの会	2・3歳児と保護者 各15組 30名以上	年間(春/夏/秋/冬各3回)	季節感ある楽しいわらべうた遊びと絵本で、昔からの伝承と温もりある親子関係を育む。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	親子ふれあい遊び会	2・3歳児と保護者 15組 30名以上	月1回程度	絵本とわらべうたの会からの展開事業。母親が主体的活動を行えるよう、団体育成サポートを目的とする。
	家庭教育共通講座 「子ども会は地域のゆりかご」	小学生以上の保護者	月2回程度	子供がより良く成長するために、家庭の働きやあり方などを学習する。
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座 「水辺の自然観察会」	小学校4～6年生	夏1回	環境意識を育む講座（水の働きを学ぶ座学、川や沼などの水辺を訪ねる環境学習）
	佐倉っ子塾共通講座 「知る・作る 音を楽しむ」	小学校5・6年生	夏休み 3日程度	創造力を育む講座（音の科学と手作り楽器）
成人	アートなお仕事探検隊	小学校4年生～成人 各20名	音楽ホール 1回 美術館 1回	音楽ホールや市立美術館の普段見ることのできない裏廻りを見学し、演奏会や展覧会がどういった流れでできるのかを学習する。
	交通安全教室	普通免許所持者 10名程度	1月～3月 2回	街中にあり幅広い年齢層の利用者が集まる公民館を会場に広い駐車場を有効活用し、安全運転のための座学と実技を実施する。
教 育	地域づくり入門講座 「スタディ！地ま協」	成人	2回程度	政策的課題について、広く地域人材を発掘し、地域活性化を図る。
	佐倉学専門講座 「印旛沼の自然」	成人	6月～7月 3回	佐倉の象徴とも言える「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識してもらおう。（中央公民館共同事業）
	佐倉学入門講座 「中世の佐倉・臼井城とその時代」	成人	10月～12月 3回	当地の歴史を語る際に欠かせない「臼井城」を主テーマに実施する。講義と歴史散歩を組み合わせ、やさしく学べる内容とする。
	その他の佐倉学 「ちょっといいところ見て歩き」	中学校～成人 20名程度	10月～11月頃 3回程度	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考える。
団 体 育 成	臼井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会 16団体	年間随時	単子子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広 報 ・ 展 示 活 動	臼井公民館だより発行	主に臼井地区	年1回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	パソコン自由利用	どなたでも	通年	「施設予約システム」の体験など、インターネットを介した情報収集ができるようパソコンを設置し、市民の利用に供する。
	佐倉を描いた作品展	一般	未定	講座受講生の学習成果の発表と一般からの公募による作品を一堂に展示し、画の楽しさと佐倉の素晴らしい景観を多くの方に伝える。
図 書 事 業	図書の貸出等	幼児～成人	通年	市立図書館と連携して、図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

## 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけられ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉市には印旛沼などの恵まれた自然と原始・古代からの歴史、城下町として培われた文武両面にわたる文化、そして、好学進取の精神に富み優れた業績を残した先覚者がいます。このような佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物に学び、将来に生かすことが佐倉学です。

### ○平成20年度 佐倉学専門講座

日時	場所	内容
6月～8月 全8回	中央公民館	「古今佐倉真佐子を読む」 ～ 講師 外山信司（佐倉市文化財審議会委員）～
9月～12月 全6回	中央公民館 臼井公民館	「印旛沼の自然」 ～ 講師 NPO法人 水環境研究所 ～

### ○平成20年度 佐倉学体験講座

日時	場所	内容
不定期 5回	中央公民館	「城下町佐倉を撮ろう」
随時	中央公民館	「民話を語るボランティア派遣事業」
随時	中央公民館	「印旛沼先生派遣事業」
6月6日・10月 全2回	和田公民館	「蘭学通りの佐倉学体験」
10月～2月 全4回	和田公民館	「ふるさとの味工房」
5月～3月 全3回	根郷公民館	「根郷探訪」

### ○平成20年度 佐倉学入門講座

日時	場所	内容
2月～3月 全2回	中央公民館	「幕末・明治の佐倉探訪」
4月～1月 全6回	和田公民館	「楽しく学べる和田地域塾」
11月 全4回	志津公民館	「原始・考古学 井野長割遺跡講座」
6月～12月 全2回	志津公民館	「佐倉の自慢あれこれ」
5月～3月 全2回	根郷公民館	「近代の佐倉講座」 ①近世末期の医療 ②根郷の成り立ち編
11月～12月 全4回	弥富公民館	「弥富の史跡を訪れる」
10月～12月 全3回	臼井公民館	「中世の佐倉・臼井城とその時代」

## 3-4 図書館事業

### ○運営方針

佐倉市立図書館は市民とともにある図書館を基本として、図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の教養と文化の発展に寄与するために、自由と公平な立場での図書館運営に努めます。

また様々なサービスの展開により、本と人、人と人との出会いの場を提供していきます。

### 佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館共催事業

#### ○平成20年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
夏休みおすすめブックリストの作成	市内小・中学校	7月 (夏休み配布)	夏休みの児童・生徒の読書におすすめする本のリストを配布する。

### 佐倉図書館

#### ○平成20年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
教養講座	一般	未定	読書普及に関する講演会等を実施。
WEB情報提供	一般	随時	佐倉図書館通信WEB版「仲町つれづれ」の継続発信。ブックリストのHP発信。
佐倉学推薦図書普及	一般・小中学生	随時	佐倉学推薦図書リストを改訂・発行する。
夏休みわくわくクラブ	小学生	7月・8月 4回	図書館に足を運んでもらい、また、絵本や昔話に親んでもらうための行事。
子どもの本の講座 0・1歳児向け	0・1歳児と保護者	7月 4回	0・1歳児と保護者への初めての絵本やわらべうたの講座。
子どもの本の講座 2・3歳児向け	2・3歳児と保護者	未定	2・3歳児と保護者への絵本やわらべうたのおはなし会形式の講座。
おはなしきゃらばん	幼児・児童	通年 (年30回)	おはなしきゃらばんによる人形劇・大型紙芝居・スライド等のおはなし会。
特別パックの団体貸出	希望する保育園、 小中学校	随時	保育園「読み聞かせ用パック」、小学校「年齢別読み物用パック」、小学校「年齢別読み物用パック」
訪問おはなし会	佐倉・臼井地区の 希望保育園・小学校	随時	保育園・小学校に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を実施し、子どもや先生への読書活動推進に努める。
子ども読書活動推進 講師派遣事業	依頼先の参加者	随時	絵本の読み聞かせ等、子どもの読書活動推進に関する講座の講師派遣をする。
職場体験、職場見学受け入れ	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学等を行い、図書館への理解を深めてもらう。

## 志津図書館・(志津図書館分館)

### ○平成20年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
おはなし会	4～6歳児	毎月第3木曜日 (年12回)	絵本の読み聞かせ等を行い、本の世界を楽しんでもらう。また図書館施設や図書館職員に親んでもらう。
	小学生		
科学実験講座 ー科学図書に親しむー	小学生	7月・12月 (年2回)	身近な材料を使った科学実験・工作を通じ、子どもたちに科学の世界の楽しさを伝える。科学図書を紹介し興味を広げる。
教養講座 (佐倉学関連)	一般	年2回	郷土佐倉に関連するテーマの講座・講演会を実施し、併せて郷土資料への関心を深める。
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方(視覚障害者等)を対象に音訳サービスを行う。
ブックリサイクル	一般	毎月10日～15日 (年12回)	寄贈本や除籍図書について市民が有効利用する機会を設ける。 (公共施設を対象としたブックリサイクルについては年1回開催予定)
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館の仕事の体験・見学を行い、図書館について理解を深めてもらう。
講師派遣事業	市内の団体	随時	依頼に応じて、おはなし会の実践方法等、読書普及に関するテーマの講座の講師を派遣する。
小学校訪問	希望校	随時	小学校に出向き絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等をし、子どもの読書普及に努める。
保育園訪問	希望園	随時	保育園に出向き絵本の読み聞かせをし、子どもの読書普及に努める。先生方への情報提供も行う。

## 佐倉南図書館

### ○平成20年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
絵本のおはなし会	2・3歳児	年24回	絵本の読み聞かせと手遊びを行う。
おはなし会	4歳～小学2年生	年2回	絵本の読み聞かせと素話、ブックトーク等を通じて、おはなしの世界の豊かさを感じてもらおう。
根郷中学校文化祭 協賛事業	中学生	10月	体験講座を行う。
教養講座	一般	年1回	文学・歴史等の一般的教養に関する講演会を実施する。
ボランティア養成講座	一般	年2回	佐倉南図書館ボランティアの技術向上のための講座を行う。
ブックリサイクル	一般	年4回	寄贈本や除籍図書について市民が有効利用する機会を設ける。
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方を対象に音訳サービスを行う。
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学を行い、図書館についての理解を深めてもらう。
読書感想文集「さくら おぐるま」発行	小学生～一般	9月～3月	市民より読書感想文、感想画を募集し、文集を発行する。
小学校訪問	希望校	随時	小学校に出向き絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等をし、子どもの読書普及に努める。
保育園訪問	希望園	随時	保育園に出向き絵本の読み聞かせをし、子どもの読書普及に努める。先生方への情報提供も行う。

## 3-5 市民音楽ホール事業

### ○運営方針

音楽文化の活動拠点として各分野の演奏会の実施と市民の自主的な音楽活動の育成援助を行い、音楽講座や学校巡回音楽鑑賞会を通じて、広く音楽の振興に資します。具体的には、徳永二男による「レクチャー・コンサート～ヴァイオリンについてのお話と演奏～」や鈴木雅明とバッハ・コレギウム・ジャパンによる「マタイ受難曲講座」の開催、少年少女合唱教室・ハンドベル教室の充実を図ります。

### ○平成20年度事業計画

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑	森麻季ソプラノ・リサイタル	4月13日	2002年佐倉ニューイヤー・コンサートのウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ、2006年のバッハ・コレギウム・ジャパンとの共演が大好評だった森麻季が、ソロ・リサイタルで登場。コロラトゥーラの類稀なる技術と透明感のある美声、深い音楽性と華のある容姿で佐倉の春を彩ります。	声楽	主催
	ラ・プティット・バンド	5月25日	1972年、シギスヴァルト・クイケンとグスタフ・レオンハルトにより結成された、ベルギーを拠点とするバロック・オーケストラが佐倉に10年ぶりの来日です。	古楽	主催
	ウィーン・セレナーデ	6月1日	2006年10月の佐倉公演が大好評だったウィーン・セレナーデのアンコール公演。ウィーンのセレナーデやジプシー音楽を素材にした作品の演奏とエリカ・スヴォボダのチター演奏の楽しいステージです。	民俗音楽	主催
賞	田部京子ピアノ・リサイタル	7月6日	学生時代を佐倉で過ごしたピアニスト田部京子の、佐倉市民音楽ホールで第8回目のソロ・リサイタル。海外のオーケストラとの共演を重ねるなど、国際舞台で活躍している彼女の新鮮で清冽な余韻を残す鮮烈な演奏は、数多くのファンを魅了しています。	器楽	主催
	東京交響楽団 指揮：ユベール・スダーン	9月20日	日本を代表するプロ・オーケストラ「東京交響楽団」。 佐倉に7回目の登場となる今回は、音楽監督ユベール・スダーン自らの指揮で、最近テレビドラマなどで取り上げられたことで人気のベートーヴェン『交響曲第7番』を演奏します。	管弦楽	主催
	上海カルテットwith今井信子(トロンボーン)&原田禎夫(チェロ)	10月13日	1983年に上海音楽院で結成された、ウェイガン・リ(Vn)ホンガン・リ(Va)兄弟とイーウェン・ジャン(Vn)、ニコラス・ツァヴァラス(Vc)のカルテット。大先輩にあたる今井信子(Va)と原田禎夫(Vc)を加えてのオール・ブラームス・プログラムです。	室内楽	主催
	笛はみんなの人気者！ ～リコーダーフェスティバル20周年記念コンサート～	10月18日	20回の記念大会を迎える「佐倉リコーダーフェスティバル」にあわせ、市民参加者で構成される同フェスティバルの実行委員会と佐倉市民音楽ホールが共同開催する市民共同型プロジェクト。佐倉市在住の音楽家弥勒忠史氏の企画・構成による、リコーダーをメインに、ルネサンス・バロック時代の舞曲をテーマにしたコンサートです。	器楽	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	ロベルト・ホルリサイタル (バス)	11月2日	ロベルト・ホルはパイロイト音楽祭、ウィーン国立歌劇場など世界の檜舞台で活躍するオランダ出身のバス歌手。特別出演としてオランダの名花エレン・ファンリアー(ソプラノ)とウィーンフィルのクラリネット奏者エルンスト・オッテンザーマーが華を添えます。ピアノ伴奏はみどりオルトナー。	声楽	主催
	トスティ・アンサンブル	11月22日	イタリア国立トスティ協会所属の演奏家達によって結成された、プログラム構成とメンバー編成に柔軟性を持つ演奏家集団。今回はピアノ、ヴァイオリンとクラリネットからなるトリオにテノール歌手を加え、オール・トスティ・プログラムをお送りします。	室内楽	主催
	ゲルハルト・オピッツ ピアノ・リサイタル	12月7日	ドイツ・ピアノの正統派を代表する演奏家として国際的にその名を知られ、世界の主要オーケストラと共演しています。ベートーヴェンとブラームスに関しては、世界最高の演奏家のひとりとして高く評価されており、親日派でもあり、日本で最も人気のあるピアニストの一人です。	器楽	主催
	佐倉ウィーン・ニューイヤー・コンサート2009	平成21年1月11日	毎年恒例の「ニューイヤー・コンサート」。ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団は、1982年の創設以来、冬のウィーンで毎夜のように行われる舞踏会の中で最も権威のあるウィーン国立歌劇場舞踏会、いわゆる「オペルンバル」のオーケストラとして活動しています。	管弦楽	主催
	宗次郎クラシカル・アンサンブル～オカリナ・エチュード～	平成21年3月15日	オカリナの第一人者宗次郎と、ヴァイオリン、コントラバス、ハープのアンサンブル。佐倉市民音楽ホールの特性に合った、音響機材を使わない完全生音コンサート。平成14年1月以来、7年振りの登場です。	民俗音楽	主催
学校巡回	学校巡回音楽会「ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉」(佐倉市立市白銀小学校、佐倉東中学校)	7月2日	毎年市内の小中学校を対象に実施されている演奏会です。プロのオーケストラの演奏を生で聞くことにより感性を磨き、また公共施設でのマナーを学びます。	管弦楽	主催
	学校巡回音楽会「日本音楽集団」(佐倉市立佐倉小、内郷小、志津小、下志津小、和田小、弥富小、山王小)	12月2日	毎年市内の小中学校を対象に実施されている演奏会です。プロの演奏を生で聞くことにより感性を磨き、また公共施設でのマナーを学びます。今回は邦楽器で「ごんぎつね」の演奏と語りを聞きます。	邦楽	主催
講座	徳永二男レクチャー・コンサート	平成21年1月24日	長年NHK交響楽団のコンサートマスターを務め、抜群の知名度と人気を誇るヴァイオリニスト徳永二男氏を迎えて、ヴァイオリンの歴史についてのお話やストラディヴァリウスとグァルネリリの音の違いの聞き比べを楽しむレクチャーコンサートです。	講座	主催
	鈴木雅明とバッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲講座」	平成21年3月21日	平成21年はバッハの再評価を促したメンデルスゾーンの生誕200年。これを記念して、同年4月に公演予定の「マタイ受難曲(メンデルスゾーン版)」のプレ・イベントとして、BCJの音楽監督、鈴木雅明氏とBCJのメンバーによるレクチャーコンサートを開催します。	講座	主催
参加	第20回佐倉リコーダーフェスティバル	10月19日	第20回を迎える千葉県唯一の市民参加のリコーダー演奏会です。	器楽	主催
	第18回佐倉合唱フェスティバル	11月9日	市民合唱団体が参加する第18回目となる合唱の祭典です。	合唱	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
参加	第9回「佐倉の第九」	12月14日	恒例の第九演奏会は、多くの市民の参加を得て20年度で9回目となります。今回も19年度に引き続き、三原明人氏を指揮者に迎え、市民の合唱団と佐倉フィルハーモニー管弦楽団による市民による「佐倉の第九」となります。	管弦楽	主催
	第10回佐倉プラスフェスティバル	平成21年 3月8日	市内の吹奏楽団と市内の中学校吹奏楽部が饗宴するコンサートです。今回で第10回を迎えます。(参加校：佐倉中・井野中・臼井西中・臼井南中)	吹奏楽	主催
共催	第38回千葉県婦人合唱連盟合唱交歓会	4月6日	千葉県婦人合唱連盟主催で行われる県内16の合唱団による合唱交歓会。	合唱	共催
	第63回千葉県合唱祭	5月18日	千葉県合唱連盟主催で行われる県内51団体の合唱団による合唱の祭典。	声乐	共催
	藤の木会演奏会～教師による子どものためのコンサート～	5月31日	印旛郡市の小中学校と特別支援学校の教員が中心となって行われる年1回のコンサート。今回で22年目を迎えます。	器楽 他	共催
	第33回佐倉合唱のつどい	7月13日	佐倉市合唱連盟主催で行われる佐倉市内15団体による合唱発表会。	合唱	共催
	ちば音楽コンクール	7月31日	千葉日報社主催で行われる小中高生対象のピアノコンクール。市民音楽ホールでは予選が行われます。	器楽	共催
	子どもの明日プロジェクト「オペラ森は生きている」	11月1日	子どもの明日プロジェクト主催によるミュージカル公演。	ミュージカル	共催
	千葉県合唱アンサンブルコンテスト	平成21年 1月17日	千葉県合唱連盟・朝日新聞社主催で行われる合唱コンテスト。小学校・中学校・ジュニア・おかあさん・一般の5つの部門で審査が行われます。	合唱	共催
	佐倉男声合唱団30周年記念コンサート	平成21年 1月18日	佐倉市内で活動する佐倉男声合唱団の30周年を記念するコンサート。	合唱	共催
佐倉子どもステーション「水の星から」	平成21年 3月20日	佐倉子どもステーション主催による和太鼓のコンサート。	器楽 他	共催	
育成	佐倉シティープラス第22回定期演奏会	6月8日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シティープラスによる定期演奏会です。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団第48回定期演奏会	6月15日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団による定期演奏会です。	管弦楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団第49回定期演奏会	10月26日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団による定期演奏会です。	管弦楽	共催
	佐倉ウィンド・アンサンブル第12回定期演奏会	12月21日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉ウィンド・アンサンブルによる定期演奏会です。	吹奏楽	共催
	佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ 第17回定期演奏会	平成21年 1月25日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラによる定期演奏会です。	吹奏楽	共催
	佐倉少年少女合唱教室	通 年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、佐倉を中心に活動する少年少女合唱教室。	合唱	主催
	志津少年少女合唱教室	通 年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、志津を中心に活動する少年少女合唱教室。	合唱	主催
	少年少女ハンドベル教室	通 年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、主に市民音楽ホールで活動するハンドベル教室。	器楽	主催
その他	ストリートオルガン演奏会	通 年	佐倉市民音楽ホール所蔵の3台のストリートオルガンによる迫力ある演奏会。キネマの夕べ上映前など、年8回の演奏会が行われます。	器楽	主催



## 3-6 美術館事業

### ○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術を調査、研究、収集し、展覧会を通して、市民の方々に佐倉ゆかりの作家、作品についての理解をしていただくとともに、美術史上の功績を位置付けます。
- 2 市民に共有できる美意識を育て、日常生活に根付かせることにより、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

### ○平成20年度事業計画

	事業名	実施期間	内 容
特別 企画 展示	ハウステンボス美術館所蔵 エッシャー展	8月1日～9月23日	オランダが生んだ版画の鬼才・M.C.エッシャー（1898-1972）。そのトロンプ・ルイユ（だまし絵）は社会的なブームを巻き起こし、現在では中学校の美術の教科書にもとりあげられています。日本でも人気の高いエッシャーの不思議な世界を国内最大ともいわれるハウステンボス美術館のコレクションにより紹介します。
	山川惣治展	平成21年 2月7日～3月22日	劇画のルーツともいわれる絵物語という独特の表現形式を確立し、「少年ケニヤ」など大自然を舞台にした作品で1950年代に絶大な人気を誇った山川惣治（1908-1992）は、晩年を佐倉ですごしました。2008年に生誕100年を迎えた山川惣治の仕事を原画・資料などで紹介します。
企画 展示	佐倉・房総ゆかりの作家たち －版画作品を中心として－	4月5日～6月1日	県内在住の小林ドンゲと多賀新の代表的な版画を展示。そこに池田満寿夫や清原啓子らを加え、銅板画の「線」の魅力について紹介します。
	佐倉・房総ゆかりの作家たち －新収蔵作品を中心として－	6月6日～7月27日	昨年度新たに収蔵した柴宮忠徳の作品を中心に、収蔵作品を紹介します。
	佐倉・房総ゆかりの作家たち －佐藤事展－	10月24日～11月24日	二紀会や三軌会、記号派美術協会で活躍する一方、戦後の佐倉の美術振興に尽力した洋画家・佐藤事（1915-1999）を紹介します。
	アート・フォト・サクラ Vol.2	平成21年 1月23日～2月1日	展覧会の企画・準備等を公募による実行委員が行うとともに、作品を公募することにより、市民協働型のイベントとし、市民に美術館をより身近に感じてもらうことを目的とする企画です。
教 育 普 及	アートプロジェクト事業	10月～平成21年 1月開催予定	ワークショップを通じて、現代美術のアーティストとともに美術や美術館とまちや人とのつながりを考える企画を開催。
	第27回新春佐倉美術展	平成21年 1月6日～1月18日	佐倉を拠点として活動する現代作家の絵画、彫刻、工芸作品を一堂に集めて紹介します。
	学校教育支援プログラム 美術教育・佐倉学	年間を通じて	<p>佐倉学関連として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真・香取正彦、津田信夫、都鳥英喜等の生い立ちや美術史上の業績などについて出張講義を行っているので、学校の授業の中で活用をお願いします。</p> <p>学校内授業で、美術館についてのさまざまなテーマについても支援しており、その他美術関係の要望があれば、できる限り相談を受け支援します。</p> <p>日常の授業中の技術・知識支援者として、佐倉美術協会・書道協会の会員が授業の支援を行ううえで、その仲介を行います。</p> <p>教育期間中に、市内の児童・生徒は美術館において、美術作品の本物に触れて学ぶ機会をつくり、義務教育期間中（9年間）に1回以上は美術館に訪れるように支援します。</p>



写真の説明

上：おやこ遊びのつどい「新聞紙で遊ぼう」  
（弥富公民館）

下：超人シェフの学校給食  
（佐倉市立臼井小学校）

